

2008年交換ポリシー 改定部分

各項目の改訂部分のみを抜き出したもの

Club Charter Renewal Policy クラブ認証更新方針

クラブフィーは年度初めの認証更新と同時に納めること。これを一緒に納めないと、FFIでは、そのクラブを休止クラブと見なす場合がある。

4. Recruitment Goal: 渡航参加者募集の最終ゴール

前もって会員になっていなくても渡航交換に参加出来る。しかし、クラブで参加を認めた場合、その人に渡航参加の時に入会するよう求めても良い。

渡航に参加することが自動的に入会することになるというのは避けた方がよい

各クラブでは、渡航交換は実際には、楽な場合と非常に体力が必要な場合があることをあることを会員に教えておくべきです。渡航交換毎に条件は異なるのを認識してもらって、昔からの会員で、熱心に活動してきた会員といえども、必ず何時でも参加出来るとは限らないことを知らせておくべきです。年配の会員が多いクラブでは、受入クラブの環境の様子で、たくさん歩いて、公共交通機関を使わなければならない場合などは、アンバサにはなれないことも知らせるべきです。このような**体力を見極めて、アンバサを選定するのはEDの責任です。**

各クラブ会長や役員はこれらの教育を実施し、体力制限のために参加を制限するような難しい判断をしなければならないEDを支援すべきです。これらの教育を徹底しないクラブには、FFIから適正なアンバサやホストを選定する新たな方法を指導する場合があります。

5. Recruitment Deadline: 渡航募集の期限

決められた締め切り日を守れなかった場合には、そのExchangeを延期するか、中止して、ほかのクラブに受入を割り当てし直す場合もあります。

6. Visas: 入国査証(ビザ)取得の件

近年、クラブによっては、渡航交換の際、入国ビザを取得するのが困難な場合が発生しています。そのために、FFIで予定していた交換計画を修正せざるを得ないこともあります。このようなケースが度々発生する国のクラブは、このような時こそ、FFI使命が益々必要とされるものと認識することが大切です。ですから、受入クラブは、このような場合、FFIと協力して、実現するよう努力してください。たとえ、決めていた受入日程ずらして、変更してでも、受入を実現するよう努力してください。

渡航EDは責任を持って、どの国へ行く時には、どのようなビザ手続きが必要かを調べておくことが必要です。これは渡航交換が決まったら、すぐに準備を始めるべきです。その場合、下記のようなステップで実行してください。

◆アンバサダーEDは渡航先国の領事館に出向いて、ビザ取得のために、どのようなステップが必要かを出来るだけ早く把握すること。

◆FFIと受入ホストクラブは、FF交換のために必要とする文書に、すばやく対応すること。しかし、アンバサクラブは、受入ホストが個人的な招待状を出したり、財政的な保証をすることなどは無いと認識すること。

◆アンバサEDは渡航参加希望者をしっかりと選別して、渡航先で不法滞在するような恐れのある人は、キッパリと拒否すること。

◆アンバサEDは、渡航参加希望者が出来るだけ早くビザ申請に行って、期限ギリギリにならな

いようバックアップすること。

◆受入ホストクラブは、ビザ発給審査は、アンバサクラブの思惑通りには行かずに、時として、期限ギリギリになってしまうことがあるのを認識すること。そのような場合、受入ホストクラブは、その交換の可能性を出来るだけオープンに構えるように、お願い致します。ビザが発行完了するギリギリまで、スケジュール遂行を待ってやってください。ある時には、交換開始直前まで、受入の最終スケジュールを待っていただくことを意味します。

7. FFI Oversight and Monitoring of Exchanges: 交換を F F I がモニターしたり、監督すること

F F の交換が、アンバサ・ホスト両方に、質の高い文化体験となることを保証するために、F F I が各交換の計画や参加者募集状況をモニターする予定です。これは……

- a) E D の指名や日程がタイムリーであるか
- b) 最終日程や費用がタイムリーに決められているか
- c) アンバサやホストの選定が適正か
- d) 交換フィーがガイドラインに沿って納められているかなども含まれています。

もし以上のようなことが尋ねられた時には、アンバサ E D は交換計画の詳細や参加者募集状況、アンバサの年齢・氏名、フィーの納入状況などについて報告してください。この情報を、交換計画が順調に進んでいるか、或いはスポンサークラブや地域の有力クラブ、FFI などから支援が必要か等の判断に使います。たいていの場合、難しい状況の交換に早めに介入する方が、成功に導けます。それでもアンバサ募集が足りない時には、その交換をキャンセル又は延期したり、F F I で保留している、空き待ちのクラブに割り当てをやり直したりします。

14. Exchange Evaluation: 交換の評価について

交換終了後の評価は F F I で保有し、これからのクラブへの交換割り当て作業の資料にします。常に優秀な評価を受けているクラブには、今後の交換申込み希望を優先する予定です。一方、いつも悪い評価をもらっているクラブには、F F I が詳しくモニターします。それでも問題が解決しない時には、F F 交換を適正に成し遂げられる力が出来たと分かるまで、F F I が、そのクラブの交換事業を一時停止することもあります。

(佐々木訳)